

漢字学習の進め方（通級担当より）

1 漢字学習の大切さ

- 日本語はとても難しいです。なぜかという、文章の中に「ひらがな」「カタカナ」「漢字」3種類がまじっています。でも、外国語では、26文字のアルファベットだけ、などで表されています。

「ひらがな」「カタカナ」の読み書きはバッチリでも、漢字の読み書きが「できない・・・」と思ってしまう子は多いと思います。

でも、頑張って、漢字の読み書きができたなら、今より意味が分かって、楽しく勉強できるようになると思います。ハードルは少し高いですが、がんばりましょう。

2 漢字学習の進め方

【漢字が書けるようになるまでの流れを例として載せます。あくまで例なので、取り組んでいく中で、自分の力、興味に合った方法を見つけていってください。】

(1) 自分の「やる気メーター」から、自分の方向を決めて取り組みます。

- ・「やる気マックス」なら、Aコースへ。
- ・「やる気真ん中」または「やる気なし」なら、Bコースへ。

Aコース

どんどん進めます。

でも、「やる気」が落ちてきたら、Bコースへ進みます。

Bコース

- ① やる気を出すための、運動、呼吸の仕方を練習。(⇒3ページを見て！)
- ② 目標を決めます。：ドリル20問が課題だったら、・・・

- 「ぼくは10問やって、休憩を5分入れて、また、10問やろう」

- 「わたしは、やる気がだんだん落ちるので、8問、休憩2分、7問、休憩2分、最後5問で、やり切ろう」など。

※ 最後には20問やり切れるよう計画を立てます。

(2) 自分に合った方法で、漢字学習を進めます。

3種類の方法を紹介します。自分に合った方法を選んで取り組んでください。どれも合わない場合は、自分なりの方法でいいです。

「確」を例にして表にしてみます。まず、3種類全てに共通部分は、上の枠に、それぞれの部分は下の部分に表します。